

鳥取県障がい者スポーツ協会だより

第11号

編集・発行 一般社団法人 鳥取県障がい者スポーツ協会 〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220番地
 TEL 0857-50-1071 FAX 0857-50-1074 E-mail torikensyospo@ts-sawayaka.jp
 ホームページ <http://ts-sawayaka.jp>

ホームページと Facebook ページを開設しています。
 「一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会」で検索して、
 ぜひご覧下さい!! [一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会](#) [検索](#)



平成31年度鳥取県障がい者スポーツ強化指定・団体認定証授与式



令和元年度江原道との障がい者スポーツ国際交流



第31回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会

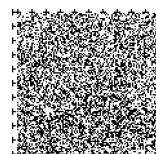


パラ陸上競技体験会

も
く
じ

- ☆会長あいさつ..... 2
- ☆障がい者スポーツの普及..... 3～6
 定例スポーツ教室の実施事業、指導員派遣事業、UD タクシーモデル運行による移動手段の検証事業、
 タンデム自転車講習会、第31回鳥取さわやか車いす & 湖山池マラソン大会、
 鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2019
- ☆鳥取県障がい者スポーツ競技力向上..... 7～9
 第19回全国障害者スポーツ大会鳥取県選手選考会(個人種目)、
 第19回全国障害者スポーツ大会(団体競技)中国・四国ブロック予選会結果
 競技力強化事業(強化指定選手・団体授与式、医科学サポート研修、アスリートの発掘・育成)
- ☆人材育成..... 9～10
 スキルアップ講習会、パラスポーツ FUN ネット公認講習会、
 (公財)日本障がい者スポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員養成講習会
- ☆令和元年度世界で活躍する選手～国際大会出場報告～..... 11
 高橋峻也選手、立岡ほたる選手
- ☆韓国江原道との国際交流事業..... 12
- ☆スペシャルオリンピックス日本・鳥取..... 12
- ☆令和2年度鳥取県障がい者スポーツ協会事業計画(予定)..... 13
- ☆2020夏!障がい者スポーツ拠点施設誕生!..... 14～15
- ☆加盟団体紹介・賛助会員募集のお知らせ..... 16

▼このマークは、音声コードです。
 活字文書読み上げ装置を使用する
 と、目の不自由な方でも情報を
 音声で聞くことができます。





ごあいさつ

令和元年度を振り返って

会長 福留 史朗

スポーツゴールデンイヤーズ(2019から2021年)の幕開けを飾った9月からのラグビーワールドカップ日本大会は強豪国を撃破し、予選を4戦全勝で初のベスト8進出を果たした日本チームの快進撃に、日本中が熱狂しました。

「ワンチーム」の旗のもとに結集した選手の半分は海外出身者であったことや、優勝した南アフリカチームのキャプテンが黒人選手であったことを考えると、スポーツには人の心の中にある壁を取り除き、多様性を認める力があることを、世界に示した大会だったと思います。

今年も日本各地を災害が襲い多くの犠牲者が出たことに心が痛みます。

10月12日から14日まで茨城県で開催の「第19回全国障害者スポーツ大会」は、台風19号の影響で大会史上初の中止となったことは、大会に向けて努力を重ねた選手や指導者、そして、応援して下さったご家族や学校、職場の皆さんのお気持ちを思うと非常に残念でした。

県代表として自分を越え、未来を切り開こうと懸命に努力する選手の姿は多くの人の心を揺さぶり、今後の彼らの活躍を期待せずにはいられません。

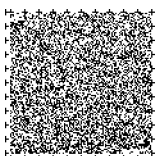
昨年、障がい者スポーツ国際交流協定を締結した韓国・江原道障がい者体育会とは11月、鳥取市で知的バスケットボールでの交流を実施しました。

交流戦では県チームは敗れましたが、交流戦後に両チーム選手に県女子選手が加わった混成チームでの試合では、言葉は通じませんが目と目で会話をして絶妙なパスを出す場面は、バスケットボールが彼らの共通語だと感じ、キム団長とは一層の交流発展を誓い合いました。

いよいよ東京オリンピック、パラリンピック開幕の年です。

パラリンピックの価値は勇気、強い意志、公平、インスピレーションとされ、その価値を選手がどう体現するかで東京パラリンピックの評価が決まり、それが今後の日本の社会創りにも影響を与えるのではと思います。

そして、夏には県立布勢総合運動公園に障がい者スポーツ拠点オープンしますが、スポーツ活動の中に縁を感じ、それを大切にする場にしたいと思います。



定例スポーツ教室の実施事業

県内各地域において、だれもが楽しめるボッチャ、卓球バレー、スカットボール、カローリング等のニュースポーツと子供たちの水慣れから泳ぐことまでのスポーツ教室を、延べ179回開催し、参加者延べ1,976人(R2.2.28現在)が参加しました。

- 東部スポーツ教室
水曜日(県立障がい者体育センター)
昼 13:30 ~ 15:00
夕 17:00 ~ 18:30

土曜日 月2回程度(湖山西地区体育館)
13:30 ~ 15:00

- 障がい者レクリエーション教室
水曜日(県立鳥取産業体育館)
15:30 ~ 17:00

- 障がい者水泳教室
金曜日(鳥取県営屋内プール)
15:30 ~ 16:30

- 中部スポーツ教室
毎月第2木曜日(県立倉吉体育文化会館)
14:00 ~ 16:00
- 中部障がい者水泳教室
日曜日(倉吉市営温水プール)
15:00 ~ 16:00、16:00 ~ 17:00

- 西部スポーツ教室
土曜日(米子サン・アビリティーズ)
9:30 ~ 11:30

- 西部障がい者水泳教室
火曜日(米子市皆生市民プール)
13:00 ~ 14:00

指導員派遣事業

県内において、スポーツ活動をされる障がい者及び施設団体等の関係者の依頼により、指導やアドバイス等を障がい者スポーツ指導員を派遣し行います。令和元年度は、延べ120回、250人(R2.2.28現在)を派遣しました。

「スポーツ教室で楽しく元気に参加して」

岩美かたつむり工房 濱崎 智熙

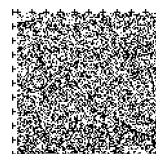
7年前からスポーツ教室が岩美かたつむり工房の事業所で始まりました。まず健康づくりを目的に「いつでも、どこでも、だれでも」気軽にできる。また職員、利用者も心身ともに健やかに楽しんでリフレッシュすることで楽しくスポーツによって交流できる機会を夢見ながら鳥取県障がい者スポーツ協会の先生方をお願いして、月1回体育館であったり、事業所の中でのいろいろなスポーツにチャレンジをしながらスポーツ大会にも参加します。それらはさまざまな形で工夫され、個々の状態に応じて上手に指導されます。

気兼ねなく一緒に体を動かせることは、利用者だけでなく、職員にも良い刺激となり、普段見られないような笑顔が見られます。参加者全員で1つ1つのプレーに声かけをし、みんなで楽しい時間を共有できることが、体を動かすことに大きな意義があるように思われ、また指導の先生のユニークな声かけに笑顔がいっぱいです。今後も目標をもって健康づくりに、作業に、就労に、まずは健康でなければと思います。

これからもスポーツ教室に参加をして、楽しい作業所でありたいと思います。

新しく障がい者のみなさんが利用できる場所が今年ではできます。今後ますます楽しみになってきました。障がいがあってもなくてもスポーツに、作業に、就労に、目的を持って健康でなければできないことの一步であると思います。

チャレンジすることの素晴らしさをスポーツを通して指導していただき、ありがとうございました。今後も楽しみにしています。



UDタクシーモデル運行による移動手段の検証事業

今まで移動手段がなかった方にも朗報！布勢障がい者スポーツ教室を実施しました。

2020年開設を目指す障がい者スポーツ拠点の運営に必要な準備を進めるため、拠点施設までのUDタクシーモデル運行による移動手段の検証を行いながら、拠点設置予定地である布勢総合運動公園で障がい者スポーツ教室を開催しました。公園のいろいろな施設を使いながら、多くの方にパラスポーツを楽しんでいただきました。

第1回 8/2(金)	「水で遊ぼう！」 場所：多目的広場	第7回 11/15(金)	「いろいろサッカー」 場所：時計台 芝生
第2回 8/19(月)	「ゆるスポーツをしよう！」 場所：県民体育館サブアリーナ	第8回 11/21(木)	「いろいろサッカー」 場所：時計台 芝生
第3回 9/7(土)	「パラ陸上を体験しよう！」 場所：陸上競技場	第9回 12/14(土)	「ゆるスポーツをしよう！」 場所：県民体育館サブアリーナ
第4回 9/10(火)	「パラ陸上を体験しよう！」 場所：陸上競技場	第10回 1/24(金)	「リズムに合わせて運動しよう①」 場所：県民体育館サブアリーナ
第5回 10/1(火)	「ゆるスポーツをしよう！」 場所：県民体育館サブアリーナ	第11回 2/24(月)	「リズムに合わせて運動しよう②」 場所：県民体育館サブアリーナ
第6回 10/22(火)	「車いすバスケを体験しよう」 場所：県民体育館	第12回 3/1(日)	「リズムに合わせて運動しよう③」 場所：県民体育館サブアリーナ



第1回「水で遊ぼう」
競技にとらわれず、水で思いっきり遊びました。
保護者もスタッフもびしょ濡れ！



第3回「パラ陸上体験」
パラアスリートに教えてもらいながら、いろんな陸上競技を体験！
レーサー体験もしました！

第9回「ゆるスポーツ大会」
ポートカーニバルとつえーしんぐ、新しいスポーツを体験しました。



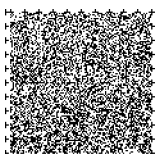
タンDEM自転車講習会

今まで屋内で開催していたタンDEM自転車講習会ですが、弓ヶ浜サイクリングロードが6月に開通したこともあり、初めて屋外で開催しました。片道5kmの道のりを走行し、「風を切って走ることができ気持ちよかった」「東部、中部でもできるといいな」と感想をいただきました。

皆さんの参加をお待ちしています。



	日時	会場
1	7月20日(土) 10:00～11:30	ゆりはま大平園
2	7月27日(土) 9:00～10:30	県立鳥取産業体育館
3	7月28日(日) 10:00～11:30	米子サン・アピリティーズ
4	9月14日(土) 13:00～16:00	弓ヶ浜サイクリングロード



第31回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会

2019年9月8日(日)、コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパークを主会場に開催しました。大会当日は晴天となり、県内外から過去最高の約1,200名が参加し、湖山池沿いのコースをそれぞれのペースで駆け抜けました。

また大会には2004年アテネオリンピック出場の油谷繁選手、2016年パラリンピック出場の樋口政幸選手をお招きし、国際舞台で鍛え上げられた走りをご披露いただきました。

障がいの有無を問わず選手の皆さんは心地良い汗を流し、ゴール後の笑顔が輝く素晴らしい大会となりました。



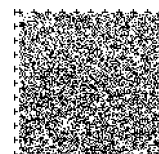
あたたかいご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

◆協賛及び広告掲載(敬称略・順不同)◆

山崎パン株式会社、サンヨーグループ、株式会社メモワールイナバ、株式会社マルイ、鳥取県遊技業協同組合、トスク株式会社、社会福祉法人鳥取県厚生事業団、クリヤマ株式会社、東亜道路工業株式会社、ミズノ株式会社、有限会社ウエダ印刷、第一道路施設株式会社、ホテルモナーク鳥取、日本交通株式会社、株式会社橋尾スポーツ、有限会社西川テント商会、株式会社ニシ・スポーツ、株式会社アベ鳥取堂、米子ワークホーム、株式会社昭和電設、株式会社エスマート、ジェイライフサービス株式会社、アート工房 M、アシックスジャパン株式会社、株式会社衣笠商会、やまこう建設株式会社、株式会社シセイ堂デザイン

◆大会記念品購入のご協力団体(敬称略・順不同)◆

有限会社ウエダ印刷、鳥取県立鳥取養護学校、鳥取県スポーツ課、中部総合事務所農林局、中部総合事務所福祉保健局、三朝町身体障害者福祉協会、鳥取県立倉吉体育文化会館、倉吉市福祉課、鳥取県立倉吉養護学校、智頭町社会福祉協議会、NPO法人アプローズ、米子サン・アビリティーズ、米子市皆生市民プール、米子市障がい者支援課、米子ワークホーム、鳥取県社会福祉協議会、鳥取市社会福祉協議会、境港市福祉保健部福祉課、鳥取県厚生事業団、鳥取県立米子養護学校、鳥取市役所、鳥取県障がい者福祉課、八頭県土整備事務所、鳥取県身体障害者福祉協会、鳥取県障がい者卓球協会、鳥取県障がい者卓球バレー協会、鳥取市交通安全指導委員会、鳥取市スポーツ推進委員協議会、鳥取県立琴の浦高等特別支援学校、山陰警備保障株式会社、鳥取県立白兔養護学校、鳥取県教育センター、岩美かたつむり工房、鳥取県立鳥取盲学校、第一道路施設株式会社、青谷町総合福祉センター、鳥取県障がい者フライングディスク協会、鳥取県視覚障害者福祉協会、山陰合同銀行、株式会社衣笠商会、鳥取県文化政策課、鳥取県統計課、鳥取市立若草学園、鳥取県危機管理局、鳥取栽培漁業センター、鳥取県会計指導課、鳥取県統轄審査課、東部農林事務所、八頭事務所農林振興課、西部総合事務所福祉保健局障がい者支援課、いじめ不登校総合対策センター



鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2019

令和元年11月9日(土) 境港市市民体育館にて、鳥取県あいサポート・フェスティバル2019を開催しました。今年は冬季パラリンピックアルペンスキー金メダリストの大日方邦子(おびなたくにこ)選手をゲストにお迎えし、パラリンピックについての魅力をお話しいただきました。

当日は、参加者・スタッフ等合わせて約520名の方にご参加いただき、大盛況のフェスティバルとなりました。



トークショー



ボッチャ



卓球バレー



吹き矢



ふうせんバレーボール



スポーツチャンバラ

参加者の声

松本 恭子さん

—境港市身体障がい者福祉協会—

昨年開催された「鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2019」に参加し、みなさんと一緒に楽しむことができました。境港市でもこのフェスティバルを契機に、卓球バレーの取り組みが始まりました。

私は幼少より股関節に不自由さがあり学生時代、遠足や運動会での友との思い出はほんの僅かなものでした。幾度も手術を経験し、絶体絶命の難局を乗り越えてきました。境港市に来てスポーツに出会い、全国大会への出場の機会を得ることができたのは夢のようでした。

現在数十人の仲間ができ、それぞれが自身の障がいについて心を開いて話せるようになりました。一人の人間として友の赤裸々な体験を聞かせてもらうと心が揺さぶられ涙が出ます。いつしか仲間がかけがえのない大切な存在となりました。自身の体に不自由さがあり、様々な苦難や試練があるからこそ、人の辛さや悲しみを受け止め、どんな時も仲間と共に前進し、支えあい、励まし合いたいと思えるのでしょうか。

あの美しい真珠は、身の内に異物が入ると貝はその痛みを和らげようとするかのように、異物を包み込む成分を分泌すると言います。それが幾重もの膜になり、あの美しさを作り出すのです。

幾度の苦難を乗り越え、美しい輝きを放つ真珠のように、私たちもいつまでも強く光彩を放って参りたいです。鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバルを通じてたくさんの大切なものを教えていただいたようです。

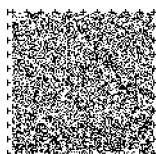
ありがとうございました。

平野 瑛士さん、山口 文徳さん

—YMCA米子医療専門学校2年生—

この度、鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2019にボランティアとして参加させていただきました。障がいの有無にかかわらず、一緒にスポーツを楽しむことができました。最初に参加者の方々と対面した時には、どう関われば良いか分からず不安な部分がありましたが、スポーツを通じて一緒に体を動かし、どうすれば皆が楽しめるかを考えることで、とても有意義な時間になりました。今回の経験で、障がいのある方に対して特別な対応をするのではなく、障がいを一人一人の個性と捉え、自然に対応することが大事だと学びました。

このフェスティバルを通じて、通常の生活では関わることのない方々とスポーツを通じて、新たな繋がりが生まれました。障がいの有無にかかわらず楽しめるスポーツの素晴らしさを改めて実感し、今後も積極的にこういった活動に関わっていきたいと感じました。



第19回全国障害者スポーツ大会 鳥取県選手選考会(個人種目)

5月18日、19日に鳥取県内で行われた第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」の鳥取県選手選考会(個人種目)、「陸上」「フライングディスク」「アーチェリー」「卓球」「水泳」「ボウリング」の6競技を実施し、延べ208人が参加をしました。

なお、10月12日から14日に開催される第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」は台風のため中止となりました。日ごろから練習に励んでいた選手のみなさまにとってはとても残念な結果となってしまいました。

来年開催される第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に向けて練習に励み頑張ってもらいたいものです。



陸上



フライングディスク



アーチェリー



サウンドテーブルテニス



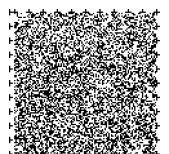
卓球



水泳



ボウリング



第19回全国障害者スポーツ大会(団体競技) 中国・四国ブロック予選会結果

今年の中国・四国ブロック予選会は鳥取県からは5競技に出場し、好成績を収めるなど、各地で熱戦が繰り広げられました。

FID バasketボール (男子)

期日：平成31年4月27日～28日
会場：高知県立春野総合運動公園体育館
結果：2回戦 鳥取県 23-129 島根県
交流戦 鳥取県 52-59 徳島県



FID バasketボール (女子)

期日：平成31年4月27日～28日
会場：高知県立春野総合運動公園体育館
結果：1回戦 鳥取県 53-2 愛媛県
準決勝 鳥取県 43-29 岡山県
決勝戦 鳥取県 47-39 島根県
優勝(本大会出場権獲得)



バレーボール (聴覚男子)

期日：令和元年5月18日
会場：岡山県倉敷市
結果：初戦 鳥取県 2-0 山口県
決勝 鳥取県 0-2 広島市
準優勝



バレーボール (精神)

期日：令和元年5月18日～19日
会場：香川県善通寺市民体育館
結果：1回戦 鳥取県 2-0 山口県
2回戦 鳥取県 0-2 高知県
交流戦 鳥取県 0-2 岡山県
ベスト8



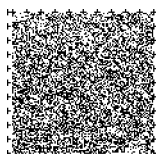
フットベースボール (知的)

期日：令和元年6月8日～9日
会場：岡山ドーム
結果：初戦 鳥取県 10-7 岡山県
決勝 鳥取県 4-26 山口県
準優勝



車いすバスケットボール(身体)

期日：令和元年6月22日～23日
会場：高松市香川総合体育館
結果：1回戦 鳥取県 24-52 香川県
交流戦 鳥取県 31-35 山口県



競技力強化事業

強化指定選手 団体授与式

鳥取県から全国、世界で活躍する選手を育成するための強化指定を行っており、これまでの成績や活動実績等を考慮し、毎年、認定証の授与を行っています。

今年は選手16名、コーチ14名、5団体が選抜され、平成31年4月20日に授与式を実施しました。



医科学サポート研修

競技をする上で必要な知識や理解を深めるため、コンディショニングやスポーツ栄養などの講演会を行うことによって、医科学面で選手をサポートし、全国、世界で活躍する選手を育成しています。

今年は令和2年1月26日に「トレーニング理論」講習会を開催しました。

講師に公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ倉田秀道氏をお招きし、約50名の参加がありました。



アスリートの 発掘・育成

将来的に世界で活躍する選手を発掘・育成するため、体験会や相談会を開催しています。

今年は車いすバスケットボール体験会やソフトボール、ポッチャの選手育成のため県内外での活動支援を行いました。

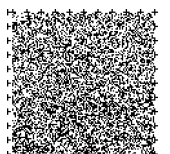
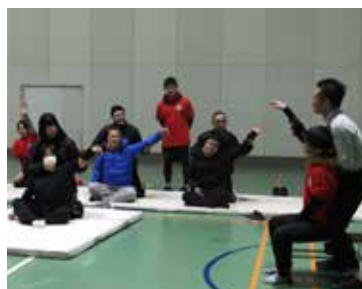


人材育成

スキルアップ講習会

令和2年2月8日、鳥取県立米子産業体育館にて鳥取県障がい者スポーツ指導者スキルアップ講習会を開催しました。指導者の方30名の受講があり、重度障がい児・者の理解をテーマに県立総合療育センター院長・汐田まどか氏、重度障がい者へのスポーツ活動、支援をテーマに広島文化学園大学・加地信幸氏をお招きし講義・実技指導を展開して頂きました。

「障がいの症状、関係を築くこと、支援の仕方など勉強になった」「視覚的に入る情報で運動機能の向上ができると知り現場でも活かせると思った」といった感想をいただき、とても充実した講義でした。



パラスポーツFUNネット公認講習会

2019年より、障がいのある方がスポーツを始める、続けていくことをサポートする人材、また、一緒にスポーツを楽しむ、応援してくれる人材の情報ネットワーク、「パラスポーツ Fun ネット」の登録を開始しました。2025年までに500名の方の登録を目指しています。

ちょっとしたコツや方法を覚えていただければ、だれでも気軽にパラスポーツを始める、サポートすることが可能です。

今回「パラスポーツ Fun ネット」に登録された方を対象に計4回の講習会を実施しました。

	研修会	日時	場所
1	車いすスポーツを体験しよう	9月15日(日) 13:00～17:00	琴浦農業者 トレーニングセンター
2	知的障がいに対する スポーツの支援方法について	9月16日(月) 10:00～13:00	倉吉未来中心
3	障がい者のスポーツの支援について	12月14日(土) 10:00～13:00	鳥取県民体育館
4	脊髄損傷者のトレーニングについて	2月22日(土) 13:00～17:00	まなびタウンとうはく



Google フォーム、ホームページから登録できます。

パラスポーツFunネット

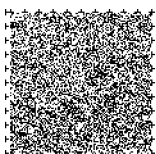


(公財)日本障がい者スポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

令和元年8月3日、4日の2日間にわたり(公財)日本障がい者スポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員養成講習会を鳥取県立米子産業体育館で開催しました。

期間中は31名が参加し、障がいの特性を理解するための講義、障がい当事者とのスポーツ交流を図りました。

受講された皆様が今後も各地域でご活躍されることをご祈念いたします



ドバイ 2019 世界パラ陸上競技選手権大会に出場して

高橋峻也選手 ～陸上競技-投てき～

【プロフィール】

日本福祉大学陸上競技部所属／陸上競技(やり投げ)
3歳の時に患った脊髄炎の影響で右腕に障がいを負う。
小学2年で野球を始め、左手のグラブを瞬時に外し、左手で送球するという「グラブスイッチ」の技を習得。高校3年夏に甲子園に出場し、右翼手としてベンチ入りを果たした。
同年秋に日本福祉大学陸上部監督からスカウトされ、陸上に転向。
2019年11月10日に中東ドバイで行われた「パラ陸上世界選手権」やり投げで6位入賞。
現在、やり投げ選手としてパラリンピックを目指している。



2019 世界パラ陸上競技大会に出場し良い経験をする事が出来た。実力のある選手と対戦することができ今までにない緊張感で試合をする事が出来た。この緊張感の中で自分の動きをすることが出来たので今後につながっていくと思う。結果は、57メートル20センチ第6位であった。自己ベストは更新することが出来たが東京パラリンピックを内定できる4位以内に入ることは出来なかった。外国人は後半で記録を伸ばしてきた。日本人にはない後半の強さが負けた要因であった。



この経験を活かして、後半も安定した記録が出せるよう日々の練習を変えていきさらに、来年は2020東京パラリンピックが開催される。まずは、出場権を獲得してさらにメダルを獲得できるように日々練習を積み重ねていく。

U25 女子世界選手権大会を経験して

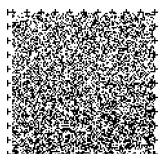
立岡ほたる選手 ～車いすバスケットボール～

【プロフィール】

鳥取アローズ所属／車いすバスケットボール
ストロングポイントはディフェンス。
小学1年でバドミントンを始め、中学時代は鳥取県内でトップ10に入るプレーヤーだった。
しかし、高校1年の時に病気を発症。
高校3年の時に車いすバスケットに出会い、専門学校1年で本格的に始める。
2019年5月、タイで開催された「2019女子U25車いすバスケットボール世界選手権大会」に日本代表として選抜され、過去最高の4位という成績を取めた。



3月のU25合宿で世界選手権のメンバーを発表された時は驚きと嬉しさがありました。それと同時に自分でいいのかなとも思いました。代表に決まって以降は1回1回の練習を今まで以上に大切にしよう心がけました。世界選手権の会場であるタイの体育館に初めて行った時は一気に緊張が込み上げてきて、次の日から始まる試合が少し不安でした。でも、試合が始まると緊張はすっかりなくなり外国の選手とプレーをすることが楽しくて楽しくて仕方ありませんでした。世界選手権期間中は毎日がとても楽しくてあっという間に終わってしまった感覚でした。今回の世界選手権を通してオフェンス面でもディフェンス面でも多くの課題が見つかりました。しかし、今後の自分の自信につながるプレーも見つかり大きな収穫がありました。来年は新しい環境でバスケットをすることになりますが、今年の経験を活かして今年以上に選手として成長します。



韓国江原道との国際交流事業

2013年から始まった韓国江原道との国際交流事業も、2019年で7回目となりました。昨年に引き続きFIDバスケットボールの交流試合と合同練習会を行いました。特に合同練習会では鳥取県と江原道の混合チームを2つ作り練習試合を行い、全体的に温かい雰囲気の中、選手同士シュートが入ればハイタッチをするなど、選手達はプレーを終始楽しんでいました。

また交流試合前に行った開会式では、両地域選手団長がそれぞれ「スポーツは人類共通の文化。多くの人々を感動させ熱い声援を生み、絆を強くする」(福留史朗鳥取県選手団長)、「厳しい状況下こそ民間交流は拡大していくべき。交流の継続が国同士の関係改善につながる。」(金冨龍<キム・ジュヨン>江原道選手団長)と、障がい者スポーツを通じて相互間の理解を深め合う姿勢を示した力強い挨拶を述べられました。

今回の交流を通じて、国籍や障がいの有無を超えた交流ができることに、改めて「スポーツの力」を感じることができました。そしてこれまで温めてきた鳥取県と江原道間の友情を大切にして、今後の本事業を発展させていきたいものです。



日程	内容
11月21日 (木)	● 江原道選手団 入国・来県 ● 事業についての両地域間競技
11月22日 (金)	● 江原道選手団地元施設見学、前日練習 ● 歓迎交流レセプション
11月23日 (土)	● 交流試合(結果:鳥取県 24-39 江原道) ● 合同練習会
11月24日 (日)	● 江原道選手団 離県・帰国

スペシャルオリンピックス日本・鳥取

スペシャルオリンピックスとは、知的障害のある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

2014年にはスペシャルオリンピックス日本・鳥取が地区組織として国内本部に認証され、2017年からNPO法人として活動しており、鳥取県障がい者スポーツ協会が事務局を担っています。

県内では約100名のアスリートが自分の好きなスポーツ活動をしています。誰でも気軽に参加することができます。まず、近くの会場で見学してみませんか。

【連絡先】 特定非営利活動法人
 スペシャルオリンピックス日本・鳥取 事務局
 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 県庁議会棟別館1階
 TEL・FAX:(0857) 30-6858
 E-mail: son_tottori@son.or.jp



スペシャルオリンピックス日本・鳥取

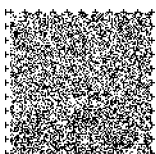
〈活動内容〉

県内3地区での定期的なスポーツプログラムの実施や全県で行う地区大会の開催のほか、他県で開催される大会にも参加しています。4年に1度開催される全国大会にはアスリートを派遣します。

種目	日 時	会 場
鳥取	卓球 第2・4日曜日 10:00～12:00	高齢者福祉センター
	ボウリング 第2・4日曜日 16:30～18:00	鳥取スターボウル
倉吉	卓球 第2・4日曜日 19:00～20:30	ゆりはま大平園
	サッカー 不定期	ゆりはま大平園
米子	卓球 第1・3日曜日 10:00～12:00	米子産業体育館
	陸上 第2・4日曜日 9:30～12:00	どらドラパーク
	競泳 第1・3日曜日 15:00～17:00	皆生市民プール
	バドミントン 第1・3日曜日 9:30～12:00	米子サン・アビリティーズ
ボウリング 第2・4日曜日 13:00～15:00	YSPボウル	



知的障害のある人にスポーツを



★第12回 鳥取県障がい者スポーツ大会★

(1) 日 付 令和2年5月16(土)・17日(日)

(2) 会場と競技種目

<日時>	<開会式>	<競技開始>	<会 場>	<競技種目>
5月16日 (土)	10:00～	10:30～	鳥取市宮つづらおアーチェリー場	アーチェリー
	10:00～	10:30～	鳥取県立鳥取産業体育館	卓球
	13:45～	14:00～	米子市心身障害者福祉センター	サウンドテーブルテニス
	13:20～	13:30～	鳥取スターボウル	ボウリング
	10:00～	10:30～	鳥取県営屋内プール	水泳
5月17日 (日)	10:00～	10:30～	コカ・コーラボトラーズジャパン スポーツパーク陸上競技場	陸上競技
	10:00～	10:30～		フライングディスク

第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」個人種目の予選会を兼ねる大会です。全国大会を目指す方、県大会入賞を目指す方、自己記録の更新を目指す方と、それぞれの目標に向かって積極的に参加してください!!

★第32回 鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会★

(1) 日 付 令和2年9月13日(日)

(2) 場 所 コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク陸上競技場
及び湖山池マラソンコース

(3) 競技種目

競技	種目			
車いすの部	500m	2km	ハーフマラソン	
ランニングの部	1km	3km	5km	10km
ウォーキングの部	3km			

(種目については変更になる場合がありますのでご承知ください。)

たくさんの方々の参加をお待ちしております。

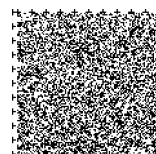
★鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2020★

(1) 日 付 令和2年10月31日(土)

(2) 場 所 鳥取県障がい者スポーツ拠点新施設(名称未定)、鳥取県民体育館

(3) 交流種目 卓球バレー、ポッチャ、フライングディスク、卓球、ふうせんバレーボール、スポーツチャンバラ、パットゲームスター、羽根っこゲーム、スカットボール、カローリング、バグジー、ラダーゲッター、輪投げ etc.

障がいの有無を問わず、様々な年代の方にお集まりいただき、試合やニュースポーツの体験を通して交流し、楽しんでもらえる予定にしています。奮ってご参加ください!



2020 障がい者スポーツ

鳥取県障がい者スポーツ協会では公益財団法人日本財
とができる場所として鳥取市内にある布勢総合運動公
拠点の詳しい概要については、今後鳥取県障がい者ス
ます！お楽しみに！



夏！ 拠点施設誕生！

団の助成を受け、多くの方が運動・スポーツを楽しむこ
園内に障がい者スポーツの拠点施設を建設しています。
ポーツ協会のホームページ等で随時お知らせしてい



加盟団体紹介 (令和2年2月1日現在)

— 下記 20 団体が加盟しています —

団体名	役員	会員数	問い合わせ先
鳥取県車いすバスケットボール協会	会 長 浜崎 晋一 理事長 福永 幸男	36人	〒682-0946 倉吉市横田 497 福永様方 電話 090-1359-6488
鳥取県身体障害者アーチェリー協会	会 長 西脇 正和 会 計 足立 直行	8人	〒680-0003 鳥取市覚寺 398 電話 090-6978-4938
鳥取県障がい者卓球協会	理事長 若原 優二 事務局 有田 愛子	35人	〒680-1234 鳥取市河原町北村 367-1 電話 (0858) 85-1470
鳥取県聴覚障害者バレーボールクラブ	会 長 福本 和巳 事務局 徳岡 英一	21人	〒683-0009 米子市観音寺新町 3-5-9-107 FAX (0859) 30-2563
鳥取県障がい者水泳協会	理事長 本田 貴志 事務局 稲田 真弓	79人	〒683-0001 米子市皆生温泉 3-18-3 米子市皆生市民プール 電話 (0859) 34-6750
鳥取県障がい者フライングディスク協会	会 長 山本 徳広 事務局 齋尾 智恵里	81人	〒689-2212 東伯郡北栄町下種 501 電話 090-7593-0488
鳥取パラ陸上競技協会	会 長 山本 透 理事長 大森 浩至	34人	〒683-0012 米子市八幡 215-2 電話 090-7504-2348
鳥取県サウンドテーブルテニスクラブ	会 長 市川 正明 事務局 門脇 保身	22人	〒683-0001 米子市皆生温泉 3 丁目 18-3 電話 (0859) 35-4336
鳥取県障がい者フットベースボール協会	代 表 片山 義継 事務局 山本 康平	23人	〒689-0206 鳥取市白兎 12-1 社会福祉法人あすなろ会 松の聖母学園内 電話 (0857) 59-0361
鳥取県ふうせんバレーボール協会	会 長 角 千春 事務局 川井 千賀	49人	〒683-0802 米子市東福原 8-25-18 電話 (0859) 34-5089
鳥取県スポーツチャンバラ協会	代 表 中田 利幸 事務局 水田 靖子	52人	〒682-0002 倉吉市中江 314-16 電話 (0858) 26-2291
鳥取県障がい者ボウリング協会	会 長 島谷 龍司 事務局 森 修治	19人	〒680-0141 鳥取市国府町美敷 904-3 電話 (0857) 24-2708
鳥取県障がい者ソフトボール協会	会 長 長坂 則翁 事務局 大森 真一	19人	〒683-0103 米子市富益町 4660 社会福祉法人 もみの木福祉会 電話 (0859) 28-8470
鳥取県精神障がい者バレーボール協会	会 長 佐藤 義人 事務局 田崎 昌宏	38人	〒683-0853 米子市両三柳 2680 電話 090-2000-4403
鳥取県 FID バスケットボール連盟	会 長 伊藤 保 事務局 安田 英子	49人	〒680-0845 鳥取市富安 2 丁目 102-2 サーバス鳥取駅前式番館 1004 電話 090-6981-7633
鳥取県卓球バレー協会	会 長 宮本 聖史 事務局 秋田 眞佐子	39人	〒680-0947 鳥取市湖山町西 2-147-1 電話 (0857) 50-0124
鳥取県ソーシャルフットボール協会	会 長 廣江 仁 事務局 中村 祐太	32人	〒684-0041 境港市中野町 1929-1 電話 (0859) 42-1121
鳥取県ポッチャ協会	会 長 石丸 知 事務局 小笹 智史	20人	〒683-0841 米子市上後藤 3-5-1 電話 (0859) 29-5351
鳥取県障がい者グラウンド・ゴルフ協会	会 長 山崎 建治 事務局 福永 幸男	28人	〒682-0946 倉吉市横田 497 福永様方 電話 (0858) 28-0097
白うさぎ B&G	代 表 川口 誠	38人	〒682-0941 倉吉市大谷 1007-4 電話 090-7547-3066

賛助会員募集 のお知らせ

当協会では、障がい者がスポーツを通して、残存機能の向上及び心身の健全な育成を図り、自立更生から社会参加へと発展する活動を支援しています。

そこで、当協会の活動趣旨にご賛同いただける方の会員を募集しています。一人でも多くのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

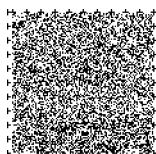
【問い合わせ先】

一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会

T E L : (0857) 50-1071

F A X : (0857) 50-1074

E-Mail : torikensyousupo@ts-sawayaka.jp



区 分	年 会 費
個人会員	1 □ 1,000円
企業・団体会員	1 □ 10,000円